

多賀城市災害対策本部からのお知らせ

平成23(2011)年7月19日(火)午前9時発表

多賀城市内の被害状況	
・死亡者	187名
(内訳) 男性	113名
女性	74名
・行方不明者	3名
・避難者数	230名
	(122世帯)

菊地健次郎市長から

台風が接近しており、予報では、宮城県には大きな影響はないとのことですが、大雨や強風による被害が発生しないよう対策を講じるようにしてください。

今月末には避難所が統合されますが、課題はまだまだ山積していますので、対応をよろしくをお願いします。

市役所各部から

応急仮設住宅の申込総数は、600件となっています。

民間借上げ住宅の申込総件数は、1,471件となっています。

住宅応急修理の受付総件数は、1,612件となっています。

入浴支援については7月1日(金)から14日(木)までに12,669件の入浴券を交付しています。

1日当たりの利用者数は約370件で、また、バス利用件数は1日当たり約20人となっています。

寄附金は、276件、1億2,940万円となっています。

義援金については、1億2,683万円となっています。

義援金の二次配分について宮城県から連絡があり、死亡、行方不明や全壊、大規模半壊についてはさらに50万円が、半壊についてはさらに25万円がそれぞれ追加支給されることとなりました。

また、新たに被災した母子父子家庭、あるいは被災したことによって母子父子家庭になった方へも義援金20万円が支給されることとなりました。

6階の相談窓口については、先週一週間で234件の相談がありました。

大代地区から終末処理場に関する説明会開催の依頼があり、大代中区住民への説明会を7月31日(日)午前9時30分から仙塩浄化センターにおいて、大代西区住民への説明会を同日午後1時30分から大代老人憩いの家において、それぞれ実施します。

被災宅地のよう壁の危険度調査を実施した結果、

大被害 28カ所

中被害 34カ所

小被害 3カ所 でした。

ブロック塀のがれきの撤去については、466件となっており、7月21日(木)から2日間天童市からの支援(26人)を受けることとしています。

中学校が7月20日(水)に、小学校が22日(金)にそれぞれ終業式を行い、夏季休暇に入ります。

福島原発の影響による放射能測定を実施した結果、仙南仙塩広域水道、仙台分水ともに放射性物質は不検出でした。